

## 特殊嵌合式瓦棒葺 (実用新案・意匠登録 取得品)

- 〈1〉 カンゴールーフ ダイヤライン (DIA LINE)
- 〈2〉 カンゴールーフ エムライン (M LINE)
- 〈3〉 カンゴールーフ シリンダーライン (CYLINDER LINE)

### 特 長

#### ・デザイン性・

- 面材を同一成型材とし、瓦棒キャップを 3 タイプから選ぶことにより多様な縦ラインのデザインができます。
- 面材巾と瓦棒部のバランスにより、意匠性と断面強度の向上を図っています。
- 立ち上がりを 45 度の面を取ることで、面材のひずみ応力を集中させ内アール・外アールの屋根のデザインがフリーにできます。
- 特殊スリッター、特殊成型機を取り揃えているので、アーチ形状・逆アーチ形状・扇状・球状等様々な形状の屋根をつくることができます。

#### ・施工性・

- 墨だし・吊子止め後、面材の仮葺を行い吊子の耳を曲げ込むだけで緊結ができ、後はキャップを嵌め込むだけです。
- ハゼ締めがないので、締機による応力ひずみが発生せず早い施工ができます。
- 葺方には、方向性がなく屋根面をどの位置からも葺くことができます。
- 付属部材を多数そろえているので、より早い施工ができます。

#### ・防水性・

- 面材の瓦棒部の立ち上げ形状を独特の形にし、空気層を 3 箇所つくり毛細管現象による雨漏れをシャットアウトすることができます。


#### ・耐久性・

- 成型原板・板厚で 0.4~0.6mm まで加工できるので、素材表面にひずみをつけず素材本来の性能を 100% 発揮できます。
- 吊子の強度を高め、又、ツメでクリップする構造なので熱伸縮・風によるばたつき等の応力が、ハゼ工法のように集中することがなく長年の変化による弛緩が生じません。
- 面材とキャップは、キャップの端部をヘミング加工することにより、隙間が生じないため異物等の浸入がなく内部の腐食をおこしにくい構造になっています。

 成型加工可能な原板と板厚

形 式	成型材働巾	板取寸法		最大板厚	原 板
ダイヤライ ン	標準サイズ @365～367 mm	面 材	455 mm	0.6 mm	アルミ 0.8 mm可
		キャップ	95 mm	0.5 mm	
エムライン	標準サイズ @400 mm	面 材	455 mm	0.6 mm	アルミ 0.8 mm可
		キャップ	139～154 mm	0.5 mm	
	特殊サイズ @400～420 mm	通し吊子A	124～139 mm	0.5 mm	
		通し吊子B	100 mm	0.5 mm	
シングルライン	標準サイズ @418 mm	面 材	455 mm	0.6 mm	アルミ 0.8 mm可
		キャップ	163 mm	0.5 mm	
		通し吊子A	139 mm	0.5 mm	
		通し吊子B	100 mm	0.5 mm	

- ◇ 正、負圧試験値、漏水試験値のデータが必要な場合はお問い合わせください。
- ◇ 特殊加工材についての詳細はお問い合わせください。
- ◇ 成型長さについては、搬送関係とあわせて、工場成型・現場成型等お問い合わせください。

 裏貼り

- ◇ 古河電工、積水化学と技術提携で開発しました。又、特殊タック付ポリフォームを当社で開発しました。圧着貼り機を使用し、下の種類の断熱材を裏貼りすることができます。

裏貼り材

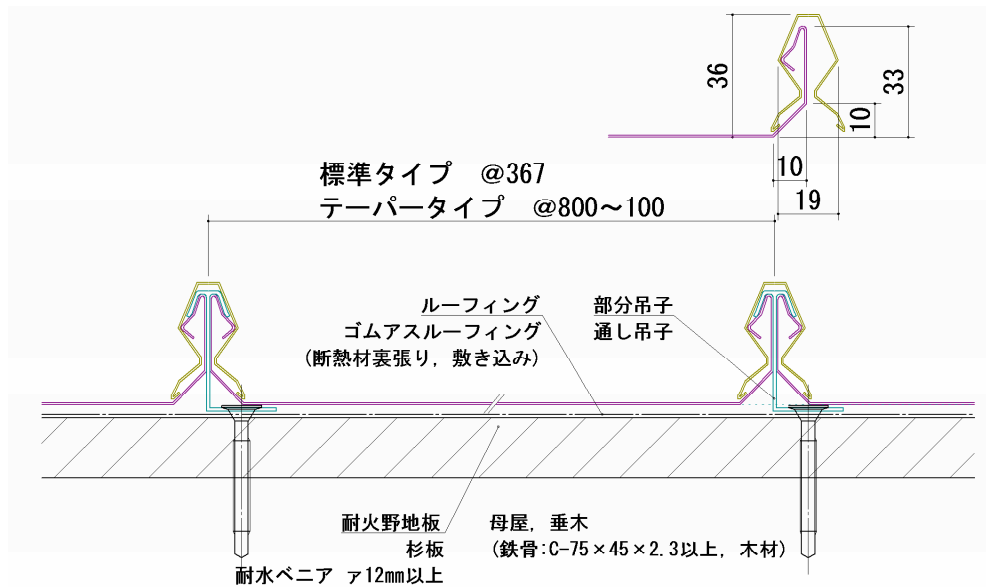
メーカー名	品 名	接着法
古河電気工業株式会社	フネンエース 制振断熱材 しずかエース フネンSD	圧着貼
メーカー名	品 名	接着法
積水化学工業株式会社	セキスイ タイカソフトロン セキスイ ソフトロンSK	圧着貼

- ◇ 工場貼、現場貼、部分貼等できますので、お問い合わせください。

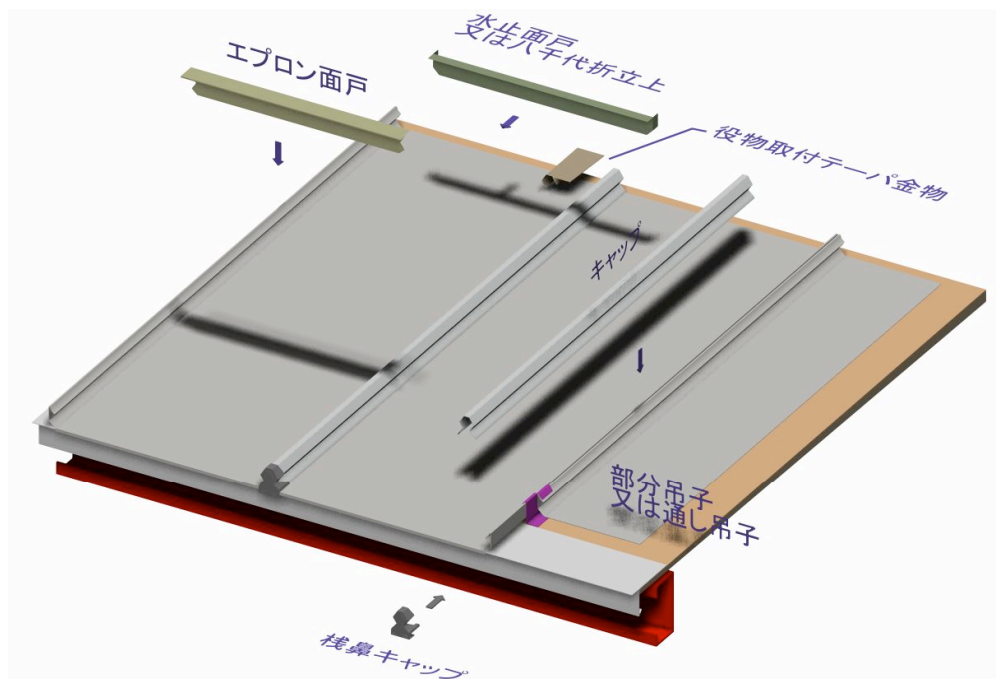
## ● ダイヤライン

- ✓ 面材巾は@100~870 と特殊面材ができ、又、アール加工・扇状加工・球状加工・マンサード加工等、特殊加工ができます。

### 《取付断面形状》



### 《構成図》



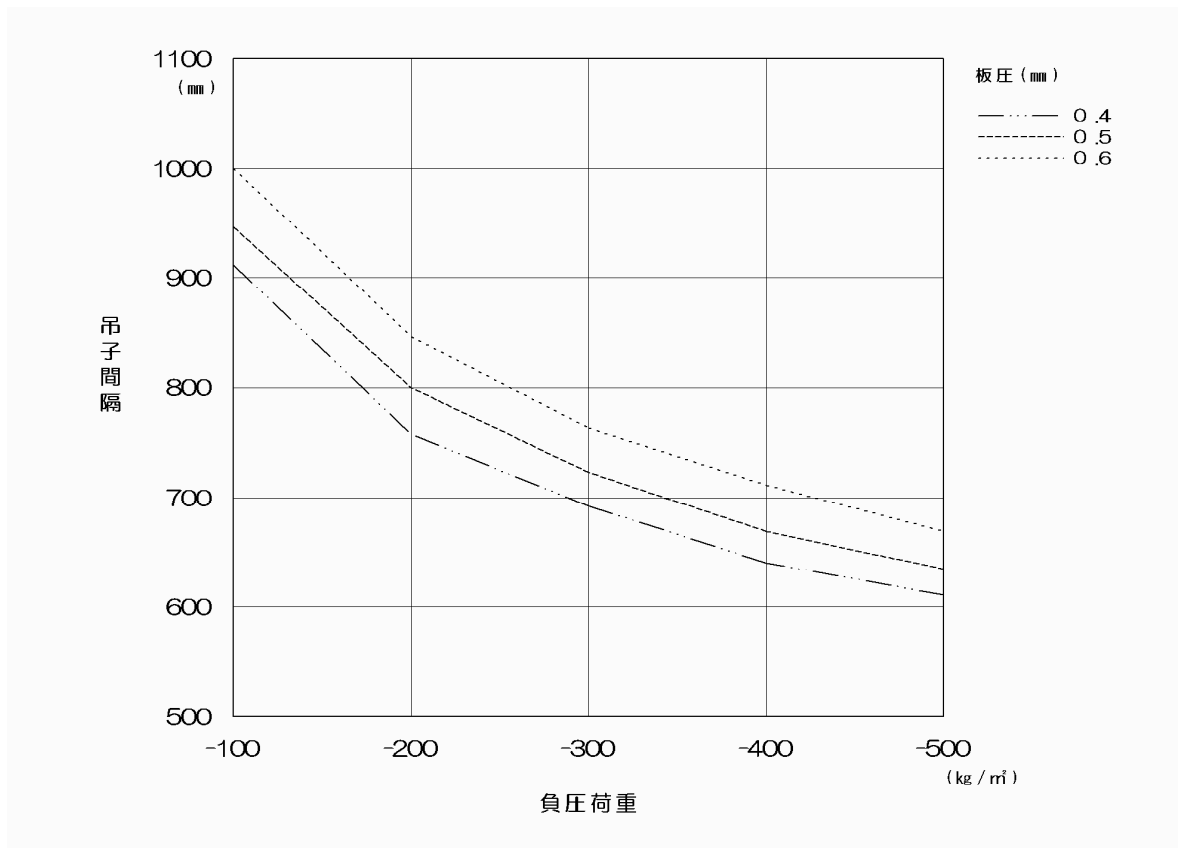
## ダイヤライン 部分吊子

### ● 重量

吊子重量を除く

板厚	単位重量	kg/m	kg/m <sup>2</sup>
0.4		1.75	5.16
0.5		2.19	6.45
0.6		2.63	7.73

### ● 吊子の許容間隔

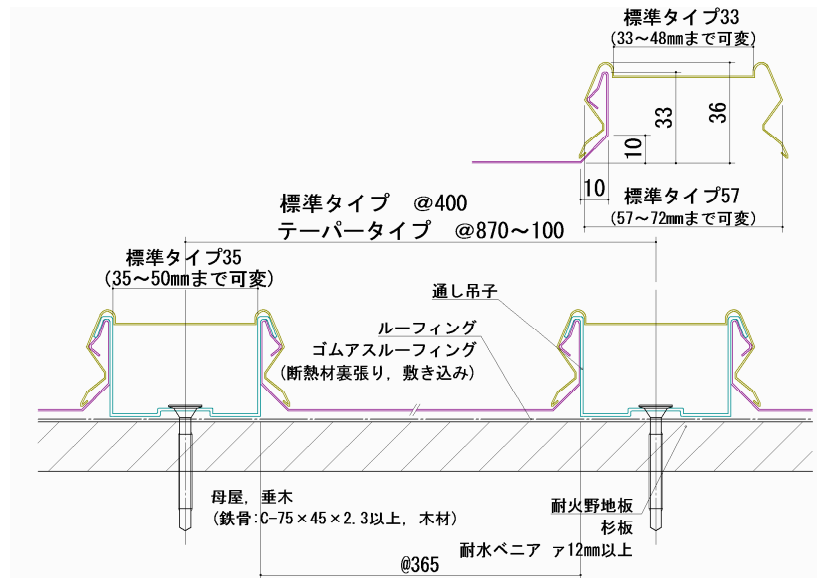


◇ 母屋構造の場合、母屋間隔は 606 mm をお願いします。

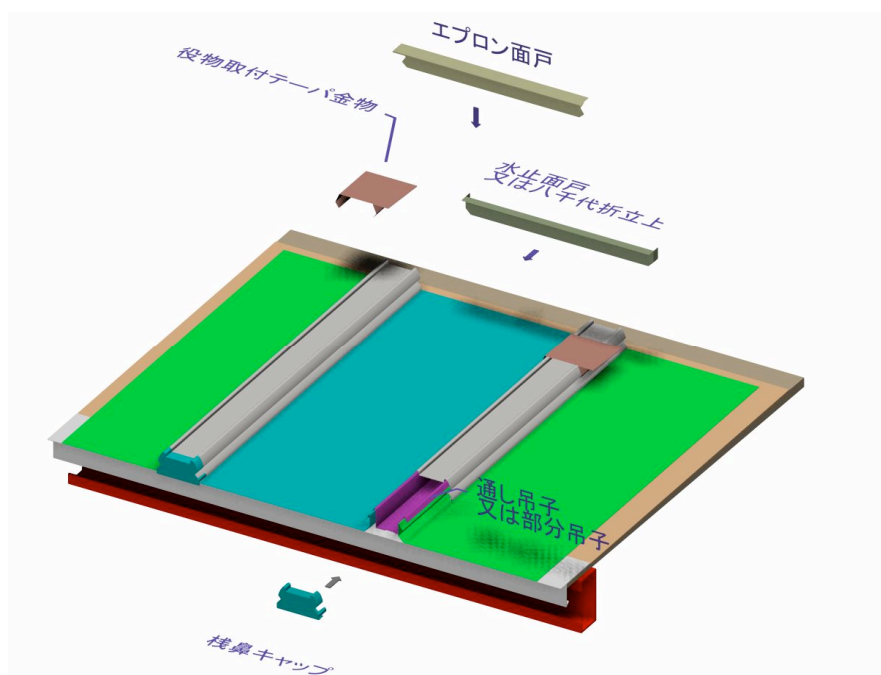
## ● エムライン

- ✓ キャップ巾は 33～48mmまで可変でき、好みのキャップデザインができます。
- ✓ 面材巾は@100～870 と特殊面材ができ、又、アール加工・扇状加工・球状加工・マンサード加工等、特殊加工ができます。

### 《取付断面形状》



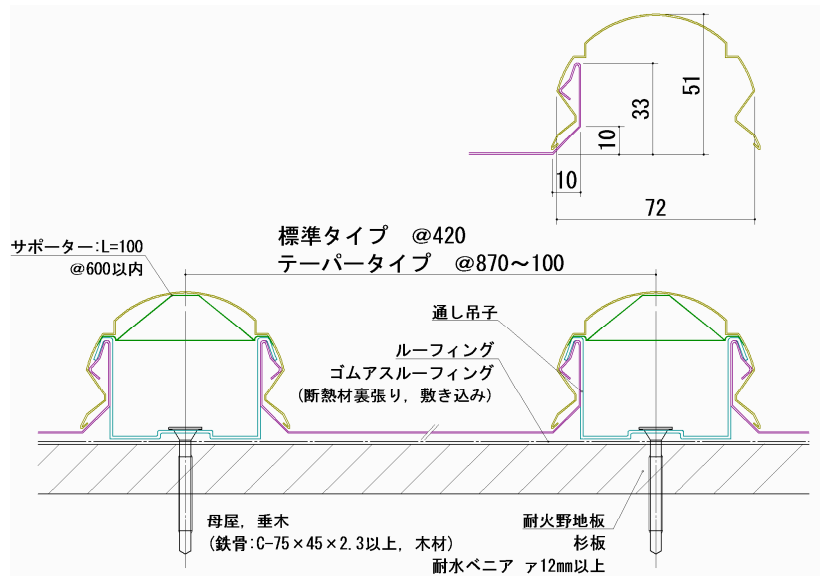
### 《構成図》



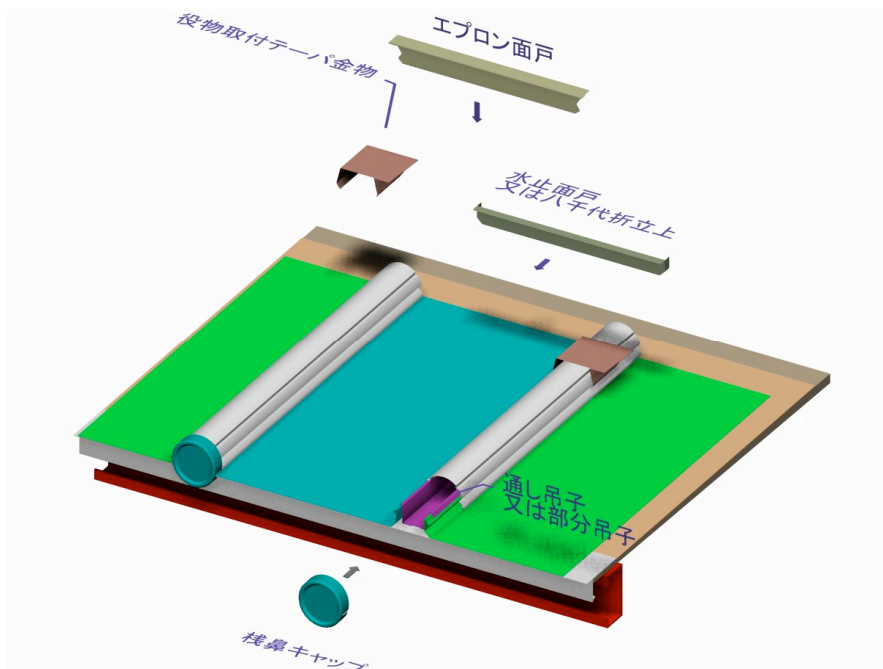
## ● シリンダーライン

- ✓ 面材中は@100~870 と特殊面材ができ、又、アール加工・扇状加工・球状加工・マンサード加工等、特殊加工ができます。

### 《取付断面形状》



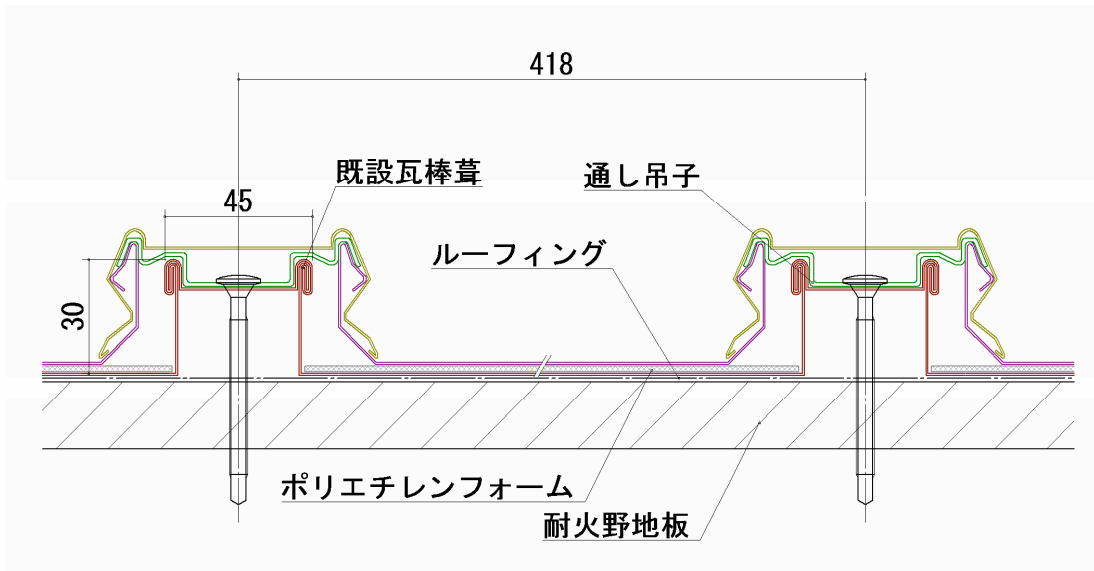
### 《構成図》



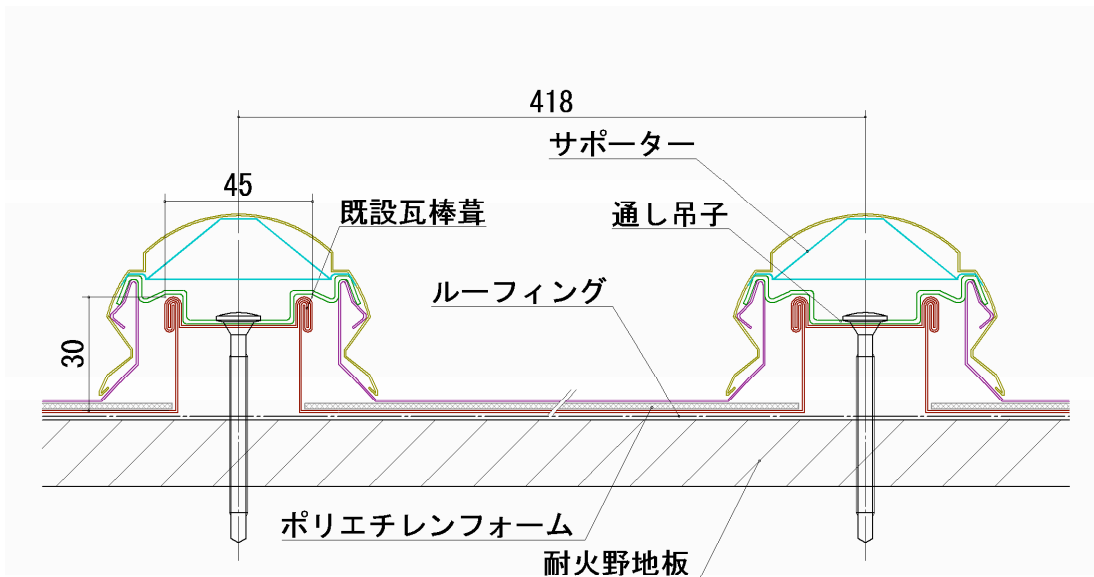
## 瓦棒葺屋根のカバールーフ工法

エムライン・シリンダーラインは、既存瓦棒葺の改修工事として、重ね葺きする事ができます。

### ◇ エムラインのカバールーフ納め

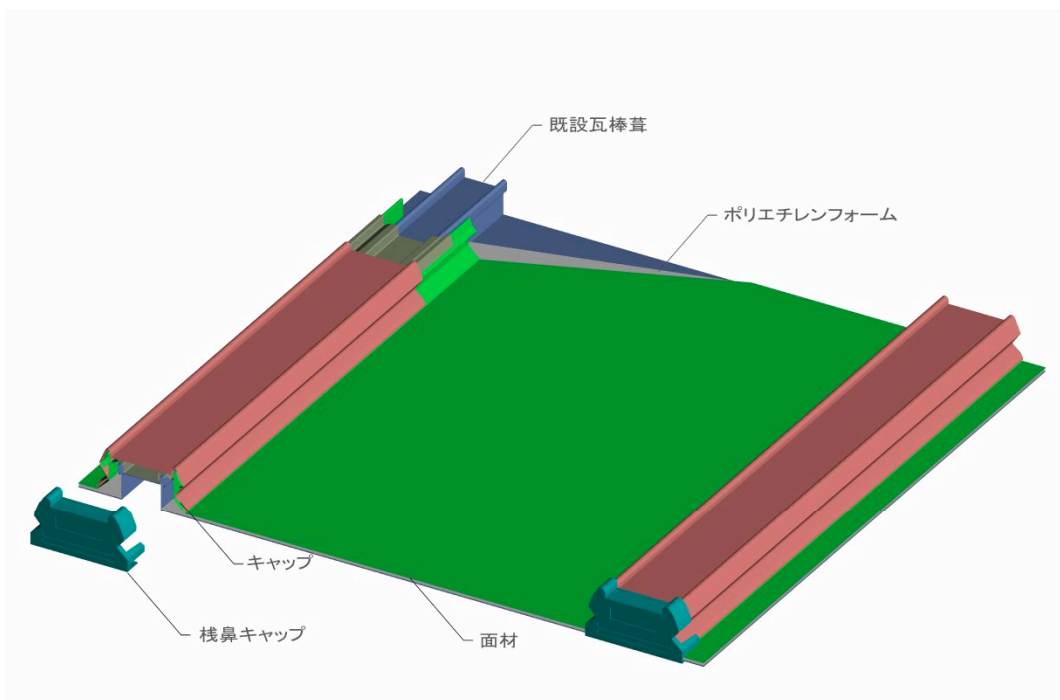


### ◇ シリンダーラインのカバールーフ納め

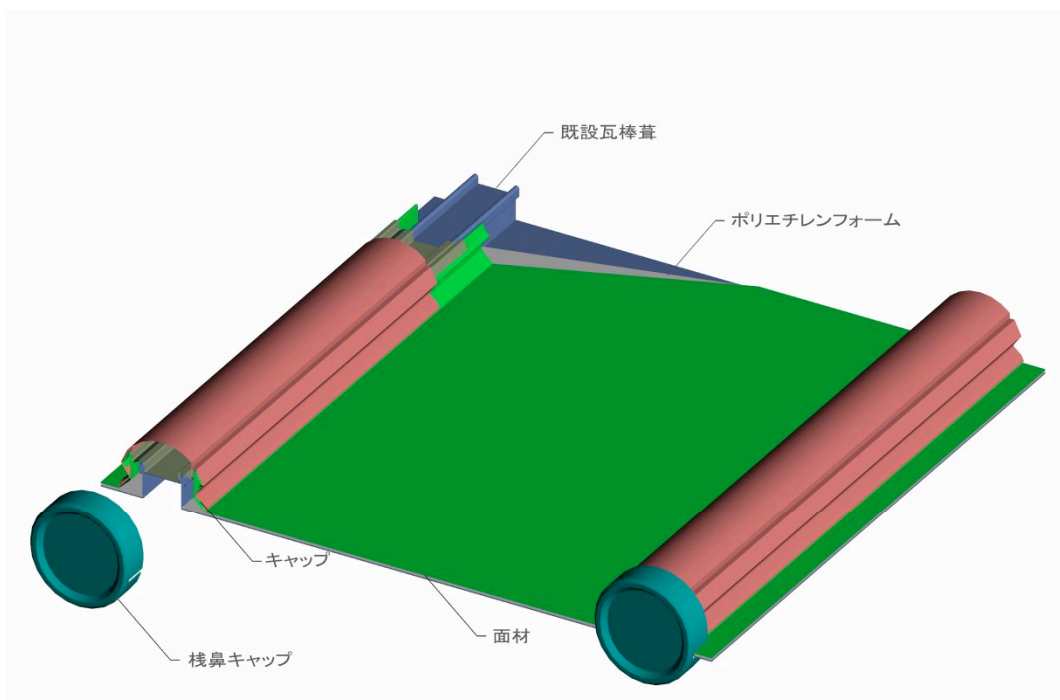


《構成図》

● エムライン



● シリンダーライン



## アヤメ折加工

- ✓ カンゴールーフ [ダイヤライン・エムライン・シリンダーライン] の面材にアヤメ折 (だまし折) 加工をすることにより、本瓦棒風のデザインの屋根ができます。

